

## Eメールサービス利用規約

### 第1条（Eメールサービス）

1. Eメールサービス利用規約（以下「本規約」という。）は、株式会社三菱UFJ銀行（以下「当行」という。）が発行する「三菱UFJ銀行のカードローン「バンクイック」ローン規定」（以下「ローン規定」という。）に定められた取引に使用するカードの貸与を受けたお客さまが、当行が提供するインターネットを利用したメールサービス（以下「Eメールサービス」という。）を利用する場合に適用されます。
2. Eメールサービスのサービス内容については、お客さまに対し別途、通知または公表します。
3. 当行が必要と認めた場合、当行はEメールサービスを中止し、または一部変更することがあります。
4. 当行からお客さま宛てに送信したEメールが通信上の問題その他で遅延・消失等して届かなかった場合でも、Eメール再送の取り扱いはできません。

### 第2条（Eメールアドレス）

1. お客さまは、必ずご自身専用のEメールアドレスを登録するものとします。Eメールアドレスを、第三者と共用しているなどの理由によりお客さまに不利益が生じた場合でも、当行は責任を負いません。
2. お客さまは、当行からの連絡手段として、登録されたEメールアドレスを使用することを予め承諾するものとします。
3. お客さまが、既にご登録のEメールアドレスを変更する場合、当行所定の方法により、変更手続きを行ってください。
4. お客さまは、登録したEメールアドレスの利用を取りやめた場合または当該Eメールアドレスの使用権限を喪失した場合には、速やかに当行所定の方法によりその旨届け出るものとし、必要に応じて新たなEメールアドレスを登録するものとします。

### 第3条（禁止行為）

お客さまはEメールサービスのご利用にあたり、以下に定める行為を行わないものとします。

- (1) Eメールサービスを第三者に利用させること。
- (2) Eメールサービスに関する専用ページの複製、改変、公衆送信、解析その他本規約に定める利用方法以外の行為。
- (3) 日本国内の法令、諸規則、本規約ならびに公序良俗に反する行為。
- (4) お客さま以外の第三者の口座番号およびパスワードまたはその他の情報を不正に取得もしくは利用する行為、またはその他の不正アクセス行為。
- (5) Eメールサービスの運営その他当行の営業を妨害する行為、当行の権利または財産（知的財産権を含みます。以下同じ。）を侵害する行為、Eメールサービスもしくは当行または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為、当行または第三者になりすます行為、その他態様のいかなを問わず当行に不当な不利益を与える行為。
- (6) 前各号のいずれかに該当する行為が行われている第三者のウェブ・サイトへリンクを貼る行為。
- (7) 前各号の他、合理的な理由により当行が不適當と判断した行為。

### 第4条（登録の取消）

当行は、お客さまが第3条各項に違反した場合、お客さまに通知することなく、Eメールサービスの登録を取り消すことができるものとします。

#### 第5条（Eメールの不着、遅延等）

以下の各項の事由の一つでも生じたときは、Eメールが延着し、または到達しなかったときでも通常到達すべきときに到達したものとみなし、延着または不着のために生じた損害については、当行は責任を負いません。

- （1） お客さまが、Eメールフィルタの解除やEメールアドレスの変更の届出を怠る等お客さまの責めに帰すべき事由があったとき。
- （2） 当行および当行が契約しているデータセンター等に重大な過失がある場合を除き、通信回線、通信機器、コンピュータおよびプログラム等の障害、第三者による侵害および処理件数の突発的増加等があったとき。

#### 第6条（Eメールサービスの停止、中止等）

1. お客さまがEメールサービスの利用の中止を希望し、当行所定の手続きにより届出た場合は、Eメールサービスを中止するものとします。
2. 当行は、次のいずれかに該当する場合、お客さまへの事前通知または承諾なくして、Eメールサービスを一時停止または中止できるものとします。
  - （1） システム保守、その他Eメールサービス運営上の必要がある場合。
  - （2） 天災、停電、通信事情等、当行の責めによらずEメールサービスの継続が困難になった場合。
  - （3） その他当行が必要と判断した場合。
3. Eメールサービスの一時停止または中止に起因して生じた損害について当行は責任を負いません。

#### 第7条（ローン規定の適用）

本規約に定めのない事項については、ローン規定により取り扱います。

以上

✕ このウィンドウを閉じる